



レッスンバッグの作り方

材料

- ベルト 25mm 42cm×2本
- ポケット地 タテ14cm×ヨコ22cm...1枚
- 裏地 タテ70cm×ヨコ42cm...1枚
- 表地 タテ36cm×ヨコ42cm...2枚

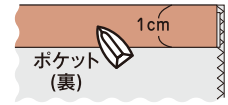
1 ポケットを作ります

ミシン針14号

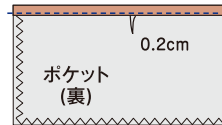
1 周囲全部をジグザグ縫いで始末します。



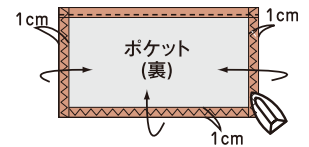
2 ポケットの上部分を1cmの三ツ折りにしてアイロンをかけます。



3 折り返しから0.2cmのところステッチをかけます。

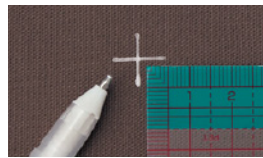
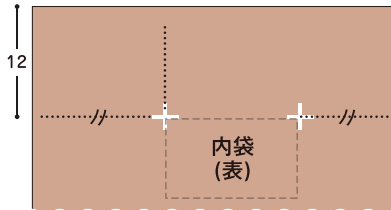


4 三辺を1cmずつ折り返し、アイロンでしるしを付けます。



2 裏地のポケット位置にしるしを付けます

下図のように、ポケット付け位置にしるしを付けます。



アイロンチャコペンは濃い色の生地へのしるし付けに。アイロンでしるしを消せるので、見える部分に描いても安心です。

アイロンチャコペン
24-421

あれば便利!



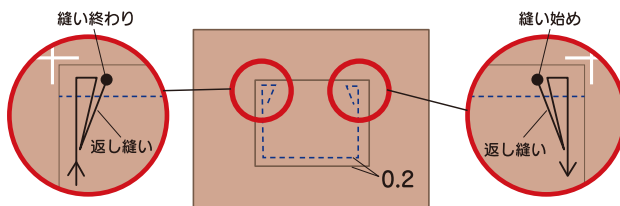
ポビンタワー 37-204
糸がからまずポビンをすっきり収納できます。

3 ポケットを縫い付けます

ミシン針14号

1 縫い始めと縫い終わり

ミシンでポケットを縫い付けるとき、口の端を図のように三角形に返し縫いすると丈夫に仕上がります。

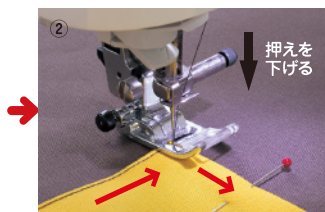


2 角を縫うとき

①ミシンが角にきたら、ミシン針を刺した状態で押えを上げて、生地全体を直角に回します。



②押えを下げて、続きを縫うとききれいな直角に縫えます。



なるほど!

「返し縫い」とは?

縫い始めと縫い終わりで少し戻って縫うことを言います。同じ箇所を重ねて縫うので丈夫になり、ほつれにくくなります。



シルク待針
22-735

頭がガラス製の待針です。つけたままアイロンもかけられます。

なるほど!

「ぬいしろ」とは?

生地と生地を縫い合わせる時に必要な生地の余裕で、できあがりサイズにプラスします。必ず忘れずに付けましょう。



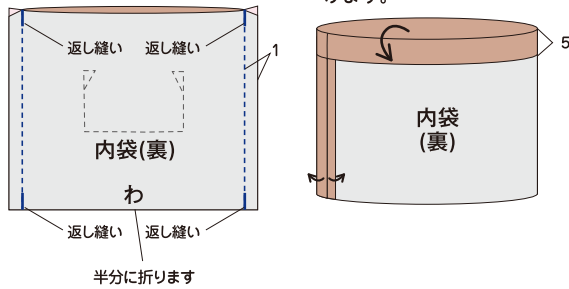
アイロン定規
25-057



ぬいしろを折る時などに便利です。

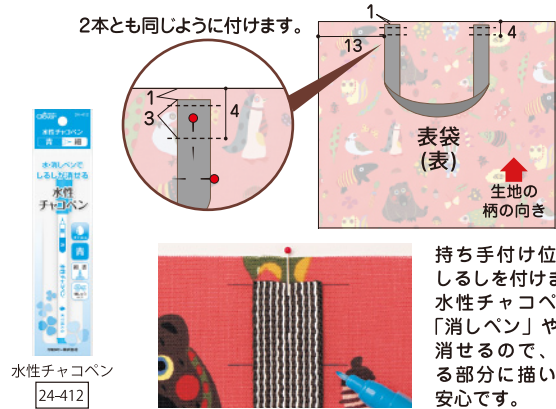
4 内袋を仕立てます ミシン針14号

- 1 中表に合わせて端を縫います。
- 2 端のぬいしろを割ってから袋口を折り、アイロンをかけます。



5 表袋に持ち手を縫い付けます ミシン針14号

2本とも同じように付けます。

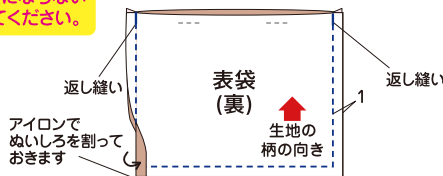


持ち手付け位置にしるしを付けます。水性チャコペンは「消しペン」や水で消せるので、見える部分に描いても安心です。

6 表地を中表(表面を内側)に合わせて袋に仕立てます ミシン針14号

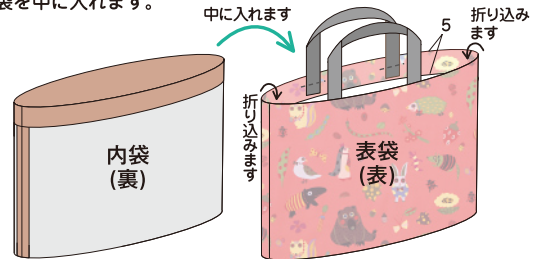
中表に合わせて三辺を縫い、アイロンでぬいしろを割ります。

❗ 柄の上下が逆にならないように注意してください。



7 表袋を裏返し、内袋の中に入れます

表袋の袋口を内側に5cm折り込み、内袋の中に入れます。



8 内袋を重ねて、袋口まわりを縫います ミシン針14号



オリジナルの刺しゅうでワンランクアップを目指しましょう♪

KING STAR

キングスター

株式会社 フジックス
 ミシン刺しゅう・飾り縫い用糸
 # 50/250m

